

hand in hand

大曲支援学校
地域支援部
令和5年6月14日

特別支援教育アドバイザーと地域センターの紹介



おおさわ たかこ
特別支援教育アドバイザー 大沢 貴子

この3月に大曲支援学校を最後に教員生活38年にピリオドを打ち、学校現場から退き、4月から特別支援教育アドバイザーとして保育園等に訪問させていただいております。

お休みの日は、畑や庭いじりをし、猫と、まったりの日々。退職してからは断捨離に目覚め、雑誌や本だけで100Kgも捨てました。それから毎日1万歩を目指して朝晩のウォーキング。ためにためた体重をせめて本の1/20位は捨てたいなと思っています。

私の座右の銘は、「まっ、いいか」と「なんとかなるさ」です。これは、60年生きてきた経験の中で見つけた、楽しく生きていくための一つの考え方ですが、たくさんの経験があったからこそだと思っています。子どもたちも、この先たくさん経験を積んでいく中で柔軟な考え方を身につけていってほしいなと願っているところです。

これまでの経験から、少しでも、何かお役に立てたらと思っていますので、どうぞよろしく願いいたします。

秋田県では、障害のある幼児児童生徒の教育支援を円滑に進めるために、県内各地区に秋田県特別支援教育地域センターを設置しています。

当センターでは、大仙市、美郷町の幼児児童生徒、保護者及び教職員で、障害のある幼児に対する早期からの就学相談や、特別な支援を必要とする児童生徒への教育相談等を行っています。直接出掛けて、子どもさんを観察して協議したり、電話等での相談をしたりできます。

申し込みは随時受け付けておりますが、不在の場合も多いかと思えます。できるだけ、折り返しで連絡をするようにしますので、気軽に連絡をしてください。

大仙市立花館小学校内 特別支援教育地域センター

連絡先:0187-63-1022(直通ではありません)

週3回~火・木・金の午前9時から午後3時45分まで



平成19年4月に特別支援教育が本格実施となってから15年が経過しました。今年度から令和9年度までの5年間は、「第四次秋田県特別支援教育総合計画」に基づき、特別支援教育の推進が図られます。

今回は、特別支援教育の研修や相談など、これまでの事業名称等の違いについて紹介させていただき、各校(園)で作成している特別支援教育年間計画を再確認していただければと思います。

これまでの事業名称等	令和5年度からの事業名称等
特別支援教育セミナー、支援員配置校研修	通常の学級実践研修、通級による指導実践研修、特別支援学級実践研修(R4年度から)
専門家・支援チーム	小・中学校等特別支援チーム
高等学校特別支援隊	高等学校特別支援チーム
かがやきミーティング	障害理解研修会
個別の支援計画	個別の教育支援計画

幼稚園・保育所・認定こども園等への相談支援については、これまでは専門家・支援チームでも対応しておりましたが、今年度からは特別支援学校のセンター的機能や特別支援教育地域センターでの対応となります。まずはお気軽に連絡をいただければと思います。詳しい内容については、各校(園)に配布されている「令和5年度 特別支援教育の研修・相談案内」にも記載されておりますのでご覧ください。

最後に、各校(園)においては個別の教育支援計画や個別の指導計画を作成し、これから活用する時期であると思います。作成段階や活用している中で疑問や不安に思うことなどがありましたらお気軽に相談していただければと思います。

相談・見学等の希望がありましたら、御連絡ください。

秋田県立大曲支援学校

教 頭：浅沼 和子(あさぬま かずこ) 北島 英樹(きたじま ひでき)

教育専門監：大川 康博(おおかわ やすひろ)

地域支援部主任：丹波 舞子(たんば まいこ)

特別支援教育コーディネーター：佐々木貴子(ささき たかこ) 森 愛子(もり あいこ)

特別支援教育アドバイザー：大沢 貴子(おおさわ たかこ) (大仙市立花館小学校内)

〒014-0072 秋田県大仙市大曲西根字下成沢 122

電話：0187-68-4123 FAX：0187-68-4122

部報「hand in hand」や依頼状の様式等は、大曲支援学校HPからダウンロードできます。